

# 熊谷市立荒川中学校



## < stop!コロナ 今わたしたちができること ひんやりマスクプロジェクト >

団体・学校の特徴	本校は、熊谷市「暑さ対策」地域へ発信！中学生サポーター事業の一環として熱中症予防啓発活動を推進しています。				
所在地（市町村名）	熊谷市	会員数又は児童生徒数	355名	活動期間	5年
活動内容	熱中症対策講習会〔講義・実習〕、熱中症予防啓発の保健委員会だよりの発行、地域への熱中症予防啓発活動など				

### 特徴的な活動

#### 熱中症予防啓発活動 「新型コロナウイルス感染症の感染対策と熱中症対策の両立」

- 3年生のボランティアの生徒を中心として暑い時期にも快適に着用できる涼しいマスクを製作しました。地域の方にアドバイスをいただき、表地は涼しい「接触冷感生地」、裏地に肌に優しい「さらし」を採用しました。また、マスクの形は、工程の少ない立体マスクとして、ミシンで縫製しました。
- 保健委員会では、新しい生活様式での熱中症対策についてのポイントをまとめた「保健委員会だより」を作成しました。
- 「ひんやりマスク」「保健委員会だより」「うちわ」を暑さ対策グッズとして、熊谷市の最高気温 41.1℃にちなんで411 セットを熊谷市へ届け、市民の方へ配付していただきました。
- 市民の方からは、励ましのお電話やハガキをいただきました。これからも地域への熱中症予防啓発活動を続けていきます。

